

こうげ 未来かがやく上毛町 議会だより

http://www.town.koge.lg.jp

40
2015.11



友枝小学校5年生 稲刈り体験

平成27年 第3回 9月定例会

会期：平成27年9月8日～18日

26年度 一般会計決算 慎重に審議 認定 2~3

補正 道の駅しんよしみ 集客増・経営改革にテコ入れ 3

一般質問 ここが聞きたい! 8人登壇 4~11

委員長研修報告・豊前市外二町清掃施設組合定例会報告 12

田辺三菱製薬工場(株)吉富工場視察・福岡県市議会議長会主催議員研修会 13

住民登場コーナー・議会傍聴のご案内・12月定例会の予定・編集後記 14

住民登場コーナー

議会だよりをより親しみやすくするため、住民の皆さんに登場していただくコーナーです。議会や上毛町に関するご意見、ご感想などお気軽にお寄せください。

家族の絆で明るい農業の未来を切り開く

田城 公義さんファミリー(上唐原)

私は就農20年、父から農地2ヘクタールを受け継ぎました。時代は変わり、若者は都会へ就職する一方、農家の高齢化と離農者が増えてきました。その対応策として、行政によるほ場整備や土地改良、そして農地の集積などが推進されました。農業の法人化、営農組織や個人大規模農業へと移行しつつありますが、私は父から受け継いだ農地を何とか手放すまい、誰にも負けまいとがんばってきました。その結果、10ヘクタールまで規模を拡大できました。積極的に農機具を導入し、妻と共に汗を流し、子どもも成人して協力してくれるようになり、家族3人共農作業に精を出しています。

現在、米・麦・ブロッコリーを栽培していますが、将来的には品目を増やし、農地を拡大して収穫量を増やし、収益を向上させたいという夢をもっています。現在JA福岡京築ブロッコリー部会(部会員105人)の代表を務めさせてもらっており、その産地化・所得向上・担い手の育成に力を注いでいます。生産から加工・製品化して販路を拡大して、できれば6次産業化を目指したいと考えています。それには、まず健康第一であり、協力者と共に担い手の育成が急務です。私の農業経営が上毛町の将来の発展に少しでもお役に立てば大変うれしく思います。

議会の傍聴に行きたいと思っていますが、農作業が多忙のため、行くことができません。議会だよりを読むことを楽しみにしています。議員の皆様には、私たち住民の代弁者として、上毛町をより良い方向へ導いていただきたいと思っています。



▲左から芳美さん、博美さん、公義さん

議会傍聴のご案内

皆さんが選んだ議員が、議会でのどのような活動をしているか、また議会がどのように行われているかを知っていただくために、議会の傍聴をおすすめします。

議会の開会は、3月、6月、9月、12月が定例会の月で、必要に応じて臨時会が開かれます。開催場所は上毛町たいへの里(大平支所)2階議場です。

12月定例会の予定

12月8日(火) 午前10時

本会議(開会、議案の説明・質疑)

12月11日(金) 午前10時

本会議(一般質問)

12月18日(金) 午前10時

本会議(討論・採決)

日程については変更になる場合があります。会期日程は、12月4日開催予定の議会運営委員会で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、詳しい内容については、議会事務局までお問い合わせください。

■開催場所 たいへの里(大平支所)2F議場

広報特別委員会

委員長 高畑 廣視 副委員長 宮本 理一郎
委員 三田 敏和 宮崎 昌宗 廣崎 誠治
田中 唯登志 岩花 寛之

編集後記

コスモスにしのぶ

去る10月11日、げんきの杜で行われた上毛町制施行10周年記念式典には多くの関係各位が参加し、盛会のうちに幕を閉じました。式典での記念講演では俳優である津川雅彦氏の「日本人の誇り」と題した講演を拝聴しました。津川氏は自然を愛する事が大切であると。いま地方創生といった施策を政府が進めています。そもそも上毛町が誕生した経緯には、10年ほど前の平成の大合併が起因となっています。さらに10年ほどさかのぼれば、地方分権という名のもと様々な権限が地方に移譲されました。さらにその前は・・・

こうしてみれば、政府は地方を持ち上げてみたり、合併を迫ってみたり、の繰り返しのように思えます。果たして、10年後は何を言いたす事でしょうか？

記念式典が行われた同日、コスモス咲き誇る大ノ瀬官衛遺跡では上毛祭が盛大に催され、多くの人々にぎわいました。この遺跡は古代の官庁跡、つまり今でいう役場、当時は政府の方向性に翻弄されてきたのかもしれない。

コスモスや古今官公しのばせる

宮崎 昌宗

